

研究開発活動の強化に役立つ特許情報活用【On Line】

～読み方、発想から生成AI活用まで含めて～

研究開発活動において特許情報が有益であることは、古くから指摘されてきました。しかし実際には、多くの技術者が特許情報を「文字の羅列」と感じ、難解なものとして敬遠しがちです。その結果、特許情報は大きな可能性を秘めながらも十分に活用されていないのが現状です。

本セミナーでは、元・技術者である講師が、研究開発の現場で成果を生み出すために役立つ、特許の「読み方」「考え方」「活かし方」を実践的にお伝えします。加えて、近年注目される生成AIを用いた特許情報活用についても紹介します。受講を通じて特許情報の活用力を高め、研究開発活動の強化につなげていただければ幸いです。

【想定受講者】

研究開発部門の技術者への、公報の説明や活用支援を担当している知財部門の方
特許情報を開発業務にどう活かせばよいか悩んでいる研究開発部門の方



【プログラム】

- 技術者ならではの効率的な特許の読み方
 - 最初から全部読もうとするから挫折する
 - 公報の構造を図解で捉える
 - 生成AIで公報の概要を把握しよう

- “発明の芯”を抜き出す読み方
 - 発明の芯はトレードオフに宿る
 - トレードオフに残る、狙い・意図の足跡
 - 生成AIでトレードオフを抽出しよう

- 強い技術を生み出す発想法
 - 市場・顧客・現場のニーズを捉えよう
 - ニーズの悩ましさをトレードオフとして表現する
 - 生成AIでトレードオフ解決アイデアを出そう

- 競合企業の特許をネタにした発想術
 - 競合企業の見落としを特定して攻めろ！
 - 競合がやられたら嫌なことをやってやろう！
 - 生成AIで他社特許にダメ出ししよう

- 自分のアイデアに磨きをかける
 - 他社にやられて嫌なことは自分でやろう！
 - 磨きをかける方法論
 - 生成AIでアイデアに磨きをかける

- IPランドスケープという次の一手
 - パテントマップは技術ブラウザだ
 - 読んで活かしてIPランドスケープ実現を

【開催概要】

開催日

令和8年9月3日（木）13時30分～16時30分

開催方式

- ※Zoomを利用したオンライン形式で開催します。参加者の顔出しはせず、チャット機能を活用し、講師への質問を受け付けます。
- 事前にご利用のPC・スマートフォン等で、ZOOMがご利用可能かご確認ください。
- ※オンラインセミナー終了後、約1ヶ月間（10/5まで）オンデマンド配信（有料）を行います。開催当日ご都合が悪い方は、オンデマンド配信をご利用ください。

講師

塩谷 綱正 氏（株式会社イーパテント・アクティス 代表取締役社長）
（AIPE認定シニア知的財産アナリスト(特許)・経営学修士(MBA)）



受講料

会員8,800円 他県会員9,900円 一般14,300円（消費税込）

※ 2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き（大阪発明協会法人会員のみ）

①(1)開催前3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。

(2)受講料請求書は、講座開催日の7日前頃に郵送いたします。受講料はセミナー開催月の翌々月までにお支払ください。

申込みフォーム



※左の二次元コードを読み取るか、下のURLから受講申込みフォームに入り、お申し込み下さい。（裏面申込書は本年9月開講分より廃止いたしました）

<https://forms.gle/nqmpbHM5DthJt7p7>

問い合わせ先

一般社団法人 大阪発明協会 (<http://www.jiiiosaka.jp/>)

電話 06-4792-7621 kensyu@jiiiosaka.or.jp